

得するまちのゼミナール（うおゼミ） & Googleマイビジネス促進事業

事業実施主体：株式会社タウンマネジメント魚町
事業実施箇所：福岡県北九州市
商店街店舗数：計156店舗

- 事業実施主体である株式会社は、魚町商店街と魚町一丁目商店街が共同出資するまちづくり会社。JR小倉駅の近くに立地し、日本で初めて「SDGs商店街」となることを宣言した。
- オンラインを活用し、「うおゼミ」をオンデマンド方式または動画配信方式で開催すると共に、商店街の個店情報をGoogleマイビジネス及びストリートビューで発信・商品をネット上で購入できるシステムを構築。
- 商店街の個店の魅力を広く伝え、新しい生活様式に対応した形で地域の絆を深めることを目的とする。

背景・課題

- ✓ 有休不動産への新たなソフトの導入や新規起業者の誘致などで来街者を増やしてきたが、コロナ禍の影響により来街者が減少、売上も飲食店を中心に減少している。
- ✓ 政令指定都市のなかで先駆けて人口減少・高齢化が進んでおり、地域の消費者との距離を縮め、コミュニティを再生、災害時の共助の仕組みをつくることが求められている。

取組内容

- ✓ 商店主が自らの商品知識やノウハウを提供する「うおゼミ（まちゼミ）」を対面式だけではなく、オンラインを活用して開催することで、消費者との距離を縮め、顔の見える商店街をつくる。
- ✓ インターネットを使って個店の情報を発信することにより、これまでなじみのなかった若年層や域外の消費者へ、商店街の個店の魅力を届ける。

見込まれる効果等

- ✓ 来街者の利便性を増し、エリア価値を向上させる先進的な取組を行うことで、コロナ禍の影響を受ける地域に希望と勇気を与える。
- ✓ うおゼミの動画はネット上でいつでも見られるようにし、また、商店街の情報に気軽にアクセスできる仕組みで、若年層など新たな客層へも情報を届けることで、これまで参加のなかった消費者にも届き、より広く消費者との繋がりをつくる。
- ✓ 新しい生活様式に対応した方法で、地域住民や新しい顧客の常連化を図る。



商店街のようす